

大学発アーバンイノベーション神戸（物価高騰等対策） 募集要領

1. 制度趣旨

神戸市が抱える行政課題や地域課題の解決に向けた大学等の若手研究者の独創的な学術研究活動を支援するとともに、「知の拠点」「人材育成の拠点」である大学を核とする産官学共創と地域連携のエコシステムの醸成、神戸の未来社会の変革を担う高度人材の育成、発掘、循環の枠組みづくりを推進していく。

2. 募集概要

原油等のエネルギー価格や様々な原材料、資材価格の高騰を中心とする物価の高騰は、神戸の地域経済、とりわけ中小事業者の経営環境や市民生活に大きな影響を及ぼしており、脱炭素化などを含む中長期の物価高騰への対応策や物価高騰に直面している生活困窮者の実態調査分析、その効果的な支援策、更には物価高騰による市民生活への影響とその軽減策に関連する幅広い調査研究を緊急募集する。

3. 助成概要

（1）助成対象

研究者：日本国内に本部を有する大学等に所属する若手研究者

（※1）人文・社会科学から自然科学など幅広い知見を活用するため、対象研究者の専攻分野は問わない。

（※2）令和5年3月末日で49歳以下の研究者を若手研究者と定義

（※3）代表研究者は、研究の取りまとめを行い、助成金管理および報告事務等を含めて研究計画の推進に責任をもちうる者とする。

（※4）研究分担者に関して年齢制限はない。

（※5）大学院生等の学生は対象外（所属する大学等において研究活動を行うことを本務とする職に就いている者で、学生の身分も有する場合は対象となります。）

（2）助成条件

- ・神戸市外に本部を有する大学等に所属する研究者が申請する場合、市内に立地の大学に所属する常勤の研究者や市内に本社機能を有する事業者との連携（例えば研究分担者としての参画）があること。
- ・設定する課題は国連の持続可能な開発目標であるSDGsに紐づけられた「神戸2025ビジョン」における7つの基本目標に沿ったものであること（※6）
- ・当該研究の中で、神戸市の文化、歴史、産業、地域、土地などを活用すること
- ・後記の（3）「募集テーマ」に即した研究であること
- ・研究実績等を実績報告書にまとめて提出すること
- ・研究最終年度に研究内容等を研究成果報告書（神戸市HP等で公表）にまとめて提出すること
- ・当該研究の成果を論文・学会等で発表する場合は、本助成金の交付を受けたことを明示すること
- ・研究内容や研究スケジュールに変更がある場合には、随時、神戸市に報告すること
- ・神戸市および令和5年度設立予定の産官学共創推進組織である地域連携プラットフォーム（仮称）

(※7) による研究の進捗管理（研究進捗の報告を求めた場合等への速やかに対応など）や研究活動への神戸での実装に向けたプロジェクトなどへの参画に協力すること。

(※6)「神戸 2025 ビジョン」は、別添「神戸 2025 ビジョン」及び下記神戸市HPをご参考ください。

<https://www.city.kobe.lg.jp/a47946/shise/kekaku/masterplan/jikikihonkeikaku00/kobe2025vision.html>

(※7) 令和 5 年度設立予定の地域連携プラットフォームにおいて、研究の進捗管理や新たな研究アプローチの導入等に関する必要な検討を行い、採択研究に対して必要な助言等を行う予定です。

(3) 募集テーマ及び助成内容

①募集テーマ： エネルギー価格を含む物価高騰対策や物価高騰に直面している生活困窮者への支援対策に関わる幅広い調査研究

【研究例】

○脱炭素に向けた革新技術やエネルギー社会の創出に向けた研究

・エネルギーの効率的利用に向けた省エネルギーに関する研究

・化石燃料に代替する低・脱炭素型エネルギーの利用を実現するための再生可能エネルギーに関する研究

・高性能電力貯蔵や水素製造・輸送・貯蔵、新しい概念に基づく蓄エネルギーに関する研究

○脱炭素に向けた市民や企業等の認識や行動変容を促す政策、手法等に関する研究

○市民生活への物価高騰の影響の分析とその軽減、適応を可能にする技術的、社会的、制度的インフラ、システムに関する研究

○物価高騰による直面する生活困窮者への効果的な支援スキームなどに関する研究 他

②助成期間：対象認定後から（～令和 5 年度末まで）

③助成金額：上限 500 万円／件

（直接経費の 20%を上限に所属施設へ交付可能な間接経費を含めて 500 万円までとする。）

④採択件数：約 8 件程度

(4) 助成金使途

・当該研究に必要な経費及び研究成果の取りまとめに必要な経費が対象となります。

・各費目の対象となる経費の例は以下のとおりです。

費目	内容
物品費	物品（備品・設備費、消耗品費）を購入するための経費
旅費	研究代表者、研究分担者及び研究協力者の海外・国内出張（資料収集、各種調査、研究の打合せ、研究の成果発表等）のための経費（交通費、宿泊費、日当）等
人件費・	資料整理、実験補助、翻訳・校閲、専門的知識の提供、アンケートの配付・回収、研

謝金	<p>究資料の収集等を行う研究協力者（ポストドクター・リサーチアシスタント（R A）・外国の機関に所属する研究者等）に係る謝金、報酬、賃金、給与、労働者派遣業者への支払いのための経費等</p> <p>※研究代表者、研究分担者については、謝金の支払いは不可</p>
その他	<p>上記のほか当該研究を遂行するための経費（例：印刷費、複写費、現像・焼付費、通信費（切手、電話等）、運搬費、研究実施場所借り上げ費（研究機関の施設において当該研究の遂行が困難な場合に限る）、会議費（会場借料、食事（アルコール類を除く）費用等）、リース・レンタル費用（コンピュータ、自動車、実験機器・器具等）、機器修理費用、旅費以外の交通費、研究成果発表費用（学会誌投稿料、ホームページ作成費用、研究成果広報用パンフレット作成費用、一般市民を対象とした研究成果広報活動費用等）、実験廃棄物処理費）等</p>

（５）予定スケジュール（日程等）

- ・申請から研究修了後の実績報告等までの流れは以下のとおり（正式な提出日程等は、適宜お知らせ）

日時	内容
～令和 5 年 3 月 17 日	「研究費助成申請書」等の提出
令和 5 年 3 月下旬	審査
令和 5 年 4 月上旬～	神戸市より「交付内定書」の送付
	「交付申請書」の提出
	神戸市より「交付決定通知書」の送付
	神戸市より令和 5 年度分の研究費を交付
	研究開始
	「補助事業廃止承認申請書」「内容変更申請」等を提出
	個別対応
～令和 6 年 2 月末	実績報告書（収支・実績）の提出
令和 6 年 4 月 1 日～5 月末	研究内容報告書の提出

（６）研究助成金の返還

実績報告時に未使用の研究助成金が生じた場合は神戸市へ返還していただきます。

3. 選考方法・結果通知

(1) 選考方法

選考会等による審査を経て、補助対象研究を決定します。

【審査項目】

- ・研究実施計画の具体性・明確性、申請研究経費額に見合った研究成果への期待度
- ・社会実装実現の可能性、研究内容の新規性や創造性、継続性、収益性
- ・社会実装した場合の経済的効果、社会的効果（SDGs を踏まえた KPI を設定） 等

【加点対象項目】

- ・神戸地域での実証実験、フィールドワークを伴う研究
- ・民間企業等の事業者も研究に参画し、研究終了後に当該事業者と連携（支援を含む）し、神戸での社会実装を見据えた研究
- ・神戸の地勢や産業構造などの分析を踏まえ、神戸市或いは神戸経済にメリットあるエネルギー技術やその促進政策導入に係る手法等を見いだせる研究

(2) 結果通知

結果は、決定後すみやかに文書にて通知します。採否の理由についてのご照会には一切回答致しかねますのでご了承ください。

4. 応募締め切り

令和5年3月17日（金曜）17時

※変更の場合もありますので、随時、HP での確認をお願い致します。

5. 応募方法

- ・大学等の事務局を通しての申請をお願いします。
- ・大学等の事務局より下記の書類を【問い合わせ・申請先】宛に E メールでご提出ください。
 - ①研究費助成申請書（下記の神戸市 HP よりダウンロード）
URL：<https://www.city.kobe.lg.jp/a05822/daigakurenkei/uuik.html>
 - ②当該研究と関係の深い論文・書籍のデータ（該当部分抜粋・研究分担者のものも可）
※②の論文等のデータ容量は 5MB を上限とします
※添付資料を含めてメールに添付して提出。メール 1 通につき、申請 1 件のみとしてください
（メール件名：研究経費助成申請書提出（〇〇大学〇件目・〇〇先生）
※所定の申請書、資料に加え、更に詳しい書類等の提出依頼や面接等を行う場合があります

6. その他

- ・個人情報を利用目的の範囲内で、かつ業務遂行上必要な限度内で利用します
- ・反社会的勢力及び勢力と関係すると認められる個人若しくはグループからの申請は不可とし、補助対象研究として認定後に判明した場合は、認定を取り消し、研究助成金を返還していただきます

7. 問い合わせ・申請先

神戸市企画調整局参画推進課（大学発アーバンイノベーション神戸担当）

〒650 - 8570 神戸市中央区加納町 6 - 5 - 1

TEL： 078 - 322 - 5030 FAX： 078 - 322 - 6051

E-mail： daigakurenkei@office.city.kobe.lg.jp